



經 濟 週 報

青 島 日 本 商 業 會 議 所 議 會

（中華郵政特准掛號）
（認爲新聞紙類）
大正十四年七月六日發行
每 週 月 曜 日

本 號 記 事

- 隴海鐵道東路調查狀況(其四)
○膠濟鐵路沿線主要驛貨物集散狀況(其十四)
○山東省に於ける棉業
○埠頭業務概況(五月上旬)
○五月下旬川炭況
○新道大連丸處女航海
○青島輸出日本貨物狀況
○銀塊並爲替(自六月十五日至二十日)
○商 況(全上)
○膠海關月報(五月中)

資 料

隴海鐵道東路調 査 狀 況 (其四)

第四節 西路未成線(續)

第三款 西蘭鐵路

本線は西安府より甘肅省蘭州に至るも
のにて豫定線南北二路あり南路とは西安
より渭水に沿ひて咸陽、醴泉、乾州、永
壽、邠州を過ぎて甘肅省に入り源州、平
涼、固原、會寧、安定を経て蘭州に至る
四百十五哩の未成線を稱す甘陝兩省の合
辦事業となし資金三千五百萬元を以て布
設の計畫を建て濟濟線の竣工を俟ちて之
に接続せしむる豫定なりしも其開工に先
たちて隴海鐵路西部線として併合せられ
たり

次に各路の豫定經過地を示すに

Table with columns for route names (e.g., 西安より, 各地間距離) and distances.

Table listing stations and distances for the West Route (西路未成線).

今此の兩路を比較觀察するに北路は平
涼府を出てより勾配急なる所あり且つ
固原、靜寧間は勾配千分の三十五以上
達し幹線の開通に多大の困難を見る所
あり而も本線の經過する所大小河少な
す橋梁の大なるもの二個あり其隧道の多
きに至りては南路の比に非ず之に反し南
路にありては最難工事たる渭水の長陝あ
る外北路に比し容易にして且つ沿道至
る所に工事材料たる砂石木材を得るの便多
きものとす斯く論じ來る時は其延長に於
て南路は北路に比し三十五哩長きも其布
設工事の容易なるは同日の論に非ざるか
如し然れども翻て之を現在の經濟的見地
より比較するに
甘肅省中有數なる商工業地にして且つ
物資の大集散市場たる都市は南路より寧
ろ北路に多く之を見るを得べく且平涼府

附近に於ける豊富なる炭田の存在は將來
鐵道開通の曉に於て本鐵路に資する所尠
なからざるものあるへし
如斯經濟的に又工事上等得失有する
兩路は果して何れか取捨せらるべきかは
門外漢の忖度を許さざる所ならんも只經
濟的見地よりして吾人は南路を捨て北路
を採らんとするものなり

州と決定せるため從來の豫定線たりし徐
州、清江、海州の迂回線を廢し略々直線
的に海州に至る事と變更し其距離大いに
短縮せられ尙隴海續借款成立後により資
金稍豊富となれる爲め工事亦大に進捗し
今年七月を以て全線の開通を豫定し得る
に至る

第三章 徐海鐵路

第一節 沿革

隴海鐵路計畫前彼の利權回收熱旺盛時
代に於て江蘇省の紳商等相謀りて資本三
百万兩を以て蘇路公司(江蘇鐵路公司)を
設立し千九百零六年徐州より清江浦に至る
百二十九哩間の鐵路布設の許可を得將來
支線を南北に出し北は海州南は清江浦以
南揚子江岸に達せしめんと計劃せしも偶
々滬寧及滬杭甬鐵路に對する英國との借
款成立し江蘇省民の激烈なる反對を受け
居りし際なりし爲め富豪多き當省に於け
る前記計畫は多大の賛成を受け忽ちにし
て株式の拂込を了するの盛況なりき然る
に同公司は利權回收熱に没頭するの餘り
滬杭甬鐵路中江蘇内に屬する上海楓涇鎮
間鐵路を自資を以て建設せる結果本來の
目的たりし徐清間鐵路の布設資金に欠乏
を來し僅かに鎮江浦、楊家莊間を布設せ
るのみにして停工の止むなきに至れり然
れ共當時の郵傳部は獨逸の膠州灣經營に
對抗して海州を經營するの必要を感する
事切なるものありしを以て一九一〇年列
國の要求に先ち海州を開放するのみなら
ず支線海清線と共に其幹線をも國有とせ
るも革命のため中絶し後隴海豫定線の一
部となれり

第二節 既成線

第一款 營業線

本線は西段又は東段の兩方面より工を
進めつつあるも現在に於て營業開始を成
せるは西段方面のみにして徐州大停車場
を發したる後大湖、大廟、大許家、八義
集、碾莊の各三等驛を通過し將來徐海間
に於ける最大驛たる運河驛に至る即ち徐
州より運河驛に至る七五料間は正十三
年一月より正式に營業を開始し三等車
のみを以て一日二往復を爲し居るものとす
而して本沿線中徐州及海州に亞ひて大站と
なるべき運河驛の如きも目下の所僅かに
一個の小「プラットホーム」及臨時切符發
賣所を有するのみにして貨物庫、給水所、
シグナル等は目下尙ほ建築中に屬す然れ
共其完成には極力努めつつあると同時に
能ふ限り旅客の便宜を計る爲め運河驛よ
り更に東方新安鎮驛四十料間に瓦窰、草
橋、砲車の各三等驛を有し新安鎮は運河
驛に亞きての大驛として大正十三年末よ
り假營業を開始し建築列車に貧民車を連
結し以て旅客の運送を爲しつつあり
尤も各驛共に其設備の不充分なるは勿
論にして「プラットホーム」すら無く新安
鎮の如きすら枕木用材を組み立てて長さ
約二間の「プラットホーム」代用となし居
れり列車發着時間の如きも工事の都合に
より隨時變更し得るものにして筆者の如
きも新安鎮發の際には普通發車時刻後四時
間半を待ちて後辛ふして便乗し得たるも
のなり但し平素は午前八時頃運河驛發の
汽車新安鎮に來り午後三時より五時の間
に運河驛に向ふものなりとす

報 第 五 四 六 號 山 本 商 店
報 第 四 六 九 號 日 本 棉 花 株 式 會 社
一、週
一、大 阪 塗 料 新 報 第 一 四 號 運 塗 料 船 具 新 報 社
一、月 報 第 一 三 八 號 敦 賀 商 業 會 議 所
一、現 在 の 日 本 (英 文) 大 阪 日 新 報 社
一、所 報 第 一 四 九 號 下 關 商 業 會 議 所
一、實 業 之 宮 崎 第 五 〇 號 宮 崎 商 業 會 議 所
發 行 所 青 島 日 本 商 業 會 議 所

然れども前節記載の如く隴海鐵路に於ける貨車機關車の不足は本線未完成箇所の工事に多大の支障を來せるは勿論なり更に本線既成線上に於ける貨物運送は現在に於ても不充分にして運河方面に於ける貨物は依然陸路又は運河に依頼しつつある状況にて假へ本線が七月竣工すとも貨物の完全輸送は本年未迄期待し得ざるものなりと思考さる

第一款 未成線

一、概説 新安鎮より大浦驛迄は百十五軒(七十二哩)間は即ち未成線に屬すべき地點なるも前款所述の如く本線の工事は着々と進捗しつつあるものにして現在新安鎮方面に於ては吾村の東方五里の地點まで又東段新浦方面に於ては大埠の西方三里の地點まで軌道の布設を了り(バラツス)を入る、ばかりとなり居り建築列車は一日に一乃至二往復をなし居り軌條の布設無き所五十軒間と雖も既に築堤を終り居るものにして全線工事の竣工は最早時日の問題にして東路局長は本年七月正式營業開始をなし得る事を言明し居れり

二、工事 本線は坦々たる北部江蘇の平野を貫走するものにして大浦驛以東海洲間は一の山岳を見ず只河水の本支流稍多きため加橋工事に多少の時日を要するものありしも之又困難と言ふ程度のものに非ず殊に東段に於ける汰河の架橋の如きは沿岸に先つ大鐵橋を作り完成の後前河道を塞して新河道を通せる爲め工事意外に容易なるものあり然れど其東段一帶は所謂淮北水害區域内にあるを以て一朝洪水の際には軌道淹流の患なしとせず當方面に於ける築堤は平均六尺乃至八尺とし且つ軌道の両側に渠溝を設け或は暗渠を作る等相當の苦心を要したる所無しとせず又本線沿線は運河及小河流を横斷する事頗る多きため架橋意外に多かりしものとす

本線工事は隴海續借款の規定に基き蘭人技師の監督の下に工事を進め居るも實際に本線建築の現状にある外人技師は僅かに數人にして他は小分段毎に存する支那人工程局長、東路工程局長すら其高等政策に干しては何等の智識を與へられず單に北京總工程師の命により左右するのみ且つ材料購入の如きも總工程師督辦により購入せられたるものを使用するのみなり目下使用の材料を見るに

一、軌條同附屬品

和蘭製並漢陽製品使用
一、枕木 本邦品(主として三井納入)及中國品
一、セメント 唐山セメント(泰山牌)
使用工夫は附近及山東省方面より來れる農夫及苦力を使用しつつあるも之等工夫は直接工程局と雇傭契約を爲すものにして數十人を一團とする所謂包頭と明なるも工夫頭は一日一人當り平均一吊文と稱し居れり
尙本路に於ける橋梁、暗渠の數を示せば

一、橋 梁

三米突	鐵橋	七十五架
五米突	同	四十一架
六米突	同	八架
十米突	同	二十六架
十五米突	同	十三架
二十米突	同	十架
三十米突	同	四十一架
二、暗 渠		
二米突	暗渠	十個
三米突	同	十五個

膠濟鐵路沿線

主要驛貨物集散

狀況

周 村

第二節 輸入貨

既述の如く周村は元來商業都邑として

發送し來りしが故に一般住民の商業的精神又極めて發達し各地の排日盛大なるにも拘らず排日は排日商取引は商取引と思惟し進んで邦商と取引を開始し日本品の取扱を希ふ者多く市場に移入さるゝ日本品の數及び量も相當額に達したり、昨年度周村驛着貨總額は六〇、一一一噸に上れるが今更に各貨に就きて見るに

◆石炭

周村自身は人口約五万を有する都市多るに各種工業盛なるため石炭の消費額多く當地移入炭は當地の需用に充つる外北郷一帶長山蒲台地方に及ぶものとす、昨年度當驛着炭數量は計三二、一〇噸にして博山大崑崙淄川各地方より來るものなり

◆石油

美孚及亞細亞の取扱にかゝり昨年度輸入額は一、〇八〇噸の多きに達したり、當地及び奧地方面一帶に消費さるゝは無論當地より沿線各地に再輸送さるゝもの少からず

◆砂糖

青島より來り當地附近村落より奧地一帶に消費さるゝものにして昨年度當驛着貨は合計百六十五噸なり

◆雜貨

市場には大阪より來る日用雜貨品取扱店數家あり、進んで邦商と取引開始を望むもの多し、昨年度當驛着貨は合計一一、五三二噸の多きに達し青島濟南等より來るものなり

◆黒布

青島より輸入し總て武定に送り同地に於て支那靴を製造するもの、原料となるものにして昨年度移入總額は三一九噸なり

◆鐵板

城内及び祠堂街には鍛冶屋あり青島より古鐵、鐵板等を移入し一般農具器具を製作の上武定に到る各村落にはかすものにして昨年當驛に移入の鐵板は二、一二二噸に及びたり

◆綿糸

前節綿布の項に於て述べたる如く當地の織布業は極めて盛なるが是の原料たる綿糸は總て青島より來るものに

して昨年度移入額は九九八噸なり
◆その他 昨年度當驛着の紙捲煙草は五三六噸燐寸は二六五噸に上り殆んど全部青島より來るものにして前記各種の移入品と同じく當地及び武定方面に到る一帯地に消費せらるゝものなり

第四節 取扱商

- (一)石炭問屋 謙祥益(萬順街) 瑞林祥(大街) 義興公(大街) 王成棧(魚店街) 元興(大街)
- (二)繭糸商 周村に於ける重要商品の第一位に在る本品取扱商は城内目貫の大通なる糸市街にあり今その主なるもの二三を擧ぐれば 華通店、恒合店、新榮沂店、永合店、華豐店、鴻順店
- (三)羊毛商 聚盛號、恒茂棧、華美號
- (四)石炭商 石炭商の大部分は驛より城内に通ずる馬路上に在り主なるものを擧ぐれば 和祥棧、萬增和、全信、同利泰、萬利棧、同興泰
- (五)雜穀商 雜穀商の主なるものは全部西門外祥堂街に在り 恒興號、福源號、萬通號
- (六)雜貨商 鴻昌瑞(大街) 福順(大街) 協盛棧(魚店街) 恒盛棧(魚店街) 達興齊(糸市街)
- (七)洋雜貨商 雙盛(銀子市街) 同興太(絲市街) 人和恒(銀子市街)
- (八)運送業 (汽車積扱) 悅來公司(米糸街) 萬利源(魚店街) 復興昌(下溝街) 廣源棧(米糸街) (車馬積扱) 重興號(祠堂街) 慶順號(祠堂街) 恒成棧(同)
- (九)金融業 周村は沿線各地の中最も金融機關の完備せる地方なるも猶完全なりとは稱し難く支那側の金融機關は内容相當充實せるを以て匯票等容易に取組み得可きも日本に送金せんとする場合には濟南迄到るを要し又最も不便なるは貸出の自由ならざることにして例令は注文入

り來りし時丁度安價物ありても資金の流通悪しく直に買ふこと能はず金利には替へられざる損失あり、今金融業者の主なるを見るに 銀行 山東銀行 錢舖 元亨銀號、恒昌福、同德義、義聚、裕茂德 德源永、益和興

◆石油

美孚及び亞細亞の取扱にかゝり昨年度移入額は一、〇八〇噸の多きに達したり當地及び奧地方面一帶に消費さるゝは無論當地より沿線各地に再輸送さるゝもの少からず

第十章 濟南

第一節 概説

第一項 位置

濟南は濟水の南に位するよりその名を生じたるものにしてその上にありては濼又は歷下と稱されしも明朝に入りて濟南府と呼ばれ民國に改りてより府制を廢したる結果歷城縣と改稱せらるゝに至れり山東省の省城にして膠濟鐵路の終點に位し起點青島を去ること二百四十四哩九又津浦線の間驛として天津を去ること二百二十哩南京を去る四百一十一哩の地點にあり、津浦膠濟兩鐵路の開通前に在りては單なる内地貿易の一都市たるに過ぎざりしも兩鐵路が開通して水陸交通の中心地となるや省政治の中心地なる利益と相俟つて忽ち經濟上の中心地となり漸次周村濰縣等の商圏を浸略し遂には天津、漢口、上海等の大商圏と密接の關係を有する經濟上の重要地となるに至れり

第二項 水運

都市が經濟上の中心地として發達すべき上に交通の便を有することが第一要素たるべきは今更喋々を要せざる所なるも支那現狀に就て見るに既設鐵路は僅か六千餘哩に過ぎず四億に餘る人口を擁し四百二十万方哩の廣大なる地域を占むる支那全体より是を見る時如何にその貧弱に

して文野の程度低きかを知るべし、道路に至りては元より少きに非ざれども財政の窮迫と土匪の横行とは建設以來殆んど修理を加ふるに由なく荒廢その極に達し僅かに小車を通ずるの箇所大部分を占め文明の利器を通ずべくも非ず、此の如き支那の現狀に於て交通上至大の責務を果すものは民船による交通なりとす、古來南船北馬の稱ある如く南支の河川は一般に水運の便を有すれども北支の河川は概して奔流多く僅かに小民船又は筏の類により交通するに過ぎず然も運賃の低廉を強味とし時間の觀念少き支那人間に於ては依然偉大の勢力を有するものとす、今濟南附近二三の水運に就き述べんとす

(A) 黄河

黄河は其全長約二千七百哩本部十八省中甘肅陝西山西直隸河南山東の六省を灌漑し渤海に注ぐものにして長江に亞ぐの大河なるもその上流地方が比較的舟楫の便を有する外中流以下は單に小民船を通ずるに過ぎず、今濟南と關係ある黄河の水運に就て見るに河南省開封の東方なる蘭封より山東省の濰口に至る約七百華里の間は水利最も便にして河南の物産にて蘭封に集り黄河を下りて濰口に出で濟南に送らるゝもの少きに非ず、蘭封濰口間下航四日乃至七日上航多きは一ヶ月を要す濰口下流の黄河は水勢頗る急にして水深一定せず河口迄約五百華里間諸處に淺瀬を生じ濰口上流の水運に比すれば殆んど言ふべきの價値なく其の害は寧ろ利に數倍せり

(B) 小清河

北支那の諸川が概して急流にして水利を有せざる中に在りて一異彩を放てるは小清河なり、本河はその源を濟南城内の駒突泉に發し山東省の西北部を潤して羊角溝に出で渤海に注ぐものにして上流より河口に至るの傾度大ならず運河的性質を有し水勢緩なるが故に水利頗る多く晝

夜民船の航行自由なり、元來膠濟鐵路開通前に在りては省城濟南と山東省沿岸唯一の貿易港たる煙台とを連絡する陸路の交通は僅かに周村、濰縣を経るの街道ありしのみにして然も久しく修理を加へざりしために荒廢の極に達せり、此に於て一八九二年盛宣懷氏の建議により省城羊角溝間五百華里に亘り三ヶ年の日子を費して浚濬を行ひ主要地五ヶ所に石門を築きて水量の調節を圖りしため渤海より省城に至る最短交通路として民船の往來頓に増加し一時芝罘濟南間の交通頗る頻繁を極むるに至れり、膠濟鐵路の開通せらるるや從來の交通系を一變せしめ本河の貿易は大打撃を被るに至りしと雖も今尙山東西北部に於ける重要水路たると共に河口羊角溝を通じて芝罘龍口虎頭滙等渤海諸港と戎克貿易盛なり、黄台橋羊角溝間四百八十華里にして無風時上航七日下航二日にて達すべし、黄台橋に俗に板橋と稱し市街は小清河の兩岸に亘り濟南東關より約八華里あり、小清河民船航行の上流終点にして黄河の碼頭濰口と共に濟南の重要な門戸をなす、東關黄台橋五里溝間には大馬路を通じて運搬に便し又黄台橋北岸の市街よりは津浦線濰口驛に支線を敷設し又黄台橋南岸には膠濟鐵路黄台驛よりの引込線ありて水陸運輸連絡の便を圖れり

山東省に於ける棉業

棉作業は山東省に於ける重要生産業にして濟南のみにて棉花大取扱商十二を算し其一ヶ年の取扱高一億三千二百萬斤即ち百三十二萬擔に達せり棉花の値段は勿論品質等に依り差異あるも現在平均一擔の値段は五十元程度にして其上等品は六十元を算せり即ち以上平均値段に依る時は濟南に於ける一ヶ年の取引額六千六百萬元に達する譯なり今濟南に於ける其主なる棉業者の内容を記すに次の如し

棉業者名	所在地	單位一擔は約四百斤
恒昇花行	緯七路	二八、〇〇〇
崇實花行	緯四路	二二、〇〇〇
華信花行	小緯六路	三六、〇〇〇
隆源花棧	大馬路	七八、〇〇〇
永聚興	大馬路	五六、〇〇〇
興華泰	二馬路	六〇、〇〇〇
濟源	二馬路	二五、〇〇〇
德興花棧	大緯六路	七四、〇〇〇
斌和利	二馬路	三七、〇〇〇
東武	小緯六路	七二、〇〇〇
德茂	小緯六路	一九、〇〇〇
和豐花棧	二馬路	四二、〇〇〇

山東省に於ける棉花に長毛紅棉及短毛の三種あり長毛は耕作者及商人に取り利益多く其品質優良なり當省に於て最も良質のものを産するは高唐地方なるが尙收獲最も多き地方は左記十縣なり
高唐、夏津、武城、章邱、堂邑、凌縣、新泰、齊東、鹽邑、東昌
山東棉は日本及其他の國に多量に輸出さる某日本商の昨年の輸出額二百萬俵と稱せらる省内紡績工場の消費は從來濟南紡績二萬鍾青島内外棉の三萬鍾華新紡を並せて五萬鍾に過ぎず消費額も少量なりしか今日は青島紡績の増大と共に青島は三十二萬鍾濟南二萬鍾合計二十五萬鍾に達して需要棉花も亦増大せられたり

時事

埠頭業務概況 (五月上旬)

本旬入港船舶は四〇隻五五、二七五屯出港船舶は四四隻六五、一四八屯にして昨年同期に比較し入港は二隻一、〇三二屯を増加し出港は一隻六、二三二屯を減少せり今本旬出入船舶の隻數屯數及所屬國籍を區分すれば左の如し

入港	支那	日本	英國
隻數	一一隻	二〇同	九同
屯數	一一、四〇〇屯	二二、四〇〇同	一四、四二七同

出港	米國	支那	日本	英國	米國	丁抹
隻數	二同	一二隻	一九同	九同	二同	二同
屯數	八、七七四同	一四、二六六屯	二七、一三三同	一四、四二七同	八、七七四同	五四八同

本旬輸出總額は合計三五、四八六屯にして昨年同期に比し二一、一屯九を増加せしと雖も重要各貨物は則ち減退を示せり今更に仕向地別及増減數量に就き記せば上海仕向の葉煙草麥稈真出骸炭石炭等七千一百餘屯増加其他支那各港仕向の花生麥酒、棉花等三千一百餘屯を増加せるも香淨仕向の生油二百七十餘屯減少日本内地仕向の麥稈桐材骸炭石炭等三千四百餘屯減少朝鮮仕向の鹽骸炭等九百五十餘屯減少其他各國仕向の石炭五千三百餘屯減少大連仕向の各重要貨物は昨年同期に比し大なる増減なし

本旬輸入總額は合計二一、四一三屯にして昨年同期に比し四、五三四屯一を増加其重なる貨物を高粱豆類材木等とす今更に仕向地別及増減數量に就き記せば大連仕向の高梁豆類等五千八百餘屯増加其他支那各港仕向の高梁鹽類材木等二千一百屯増加其他各國仕向の各品は三百十餘屯を増加せるも上海仕向の白米石油綿布等九百五十餘屯減少香港仕向の白米砂糖麻袋等一千五百餘屯減少日本内地仕向の砂糖綿布綿糸等七百三十餘屯減少朝鮮仕向の白米其他約五百屯を減少せり

品名	單位	數量
牛肉	元	一、三五六八
鹽類	元	一、〇〇〇
麥酒	元	一、〇〇〇
棉花	元	一、〇〇〇
麥稈	元	一、〇〇〇
牛	元	一、〇〇〇
豚牛	元	一、〇〇〇
生熟	元	一、〇〇〇
牛皮	元	一、〇〇〇
生油	元	一、〇〇〇
桐材	元	一、〇〇〇
骸炭	元	一、〇〇〇
石炭	元	一、〇〇〇
鐵礦	元	一、〇〇〇

品名	單位	數量
高粱	元	一、〇〇〇
白米	元	一、〇〇〇
豆類	元	一、〇〇〇
豆	元	一、〇〇〇
豆	元	一、〇〇〇
豆	元	一、〇〇〇
豆	元	一、〇〇〇
豆	元	一、〇〇〇
豆	元	一、〇〇〇
豆	元	一、〇〇〇
豆	元	一、〇〇〇

五月中淄川炭況

魯大公司の調査に見れば五月中の淄川炭の消費狀況は五萬五千三百二十二噸にして前月に比すれば多大の減退を現はしたるが其原因に就て見るに主として需用期外れに家庭用炭の激減に基因せるものなるが膠濟鐵路の貨車配給不十分なりし事も亦大に影響せるものにして大口注文來るも荷渡の完全に出來ざりし結果も亦此不況を誘致せる原因を認むるを得べし今其數量を示せば左の如し

地 賣 二八、九三八
鐵道海 五、〇八五
輸出炭 一、三三七
船舶燃料 八、九六二
合計 五五、三三三

其内輸出の如きは各方面共著しく減退を示し上海一万三千八百五十五噸横濱五百九十九噸八幡千四百三噸にて鐵路輸送の不十分に災されたるものにして小元貯炭も一向消化せられず探炭制限に出でたる爲め本月僅かに四万四千七百七噸を出したるのみにして近來になき減少を現はせり五月末山元貯炭は八万九千二百二十六噸〇四にして埠頭在質は二万七千五百九十六噸二九の貯炭を有せり

大連丸就航

曩に大汽船會社との契約により神戸の三菱造船所に於て建造中であつた大連丸(總噸數二千七百四十噸)は漸く竣成し七月八日進水式舉行の予定なるか同船は大連汽船の誇りとする最新式優秀船にして十月末より上海航路に就航の曉には當航路就航船中の一異彩となるであらふ

海運陸運

青島輸出日本向貨物狀況

第一日青丸 六月十日出帆

- 桐材 (丸太) 大阪 一元本 大阪 一〇三捆 (下駄材) 大阪 一〇三捆
- 春日丸 六月十二日出帆 大阪 五五〇 神戸 五五〇 宇品 三三三 門司 四七
- 落花生實 神戸 六〇〇 宇品 六〇〇 計 一二〇〇袋
- 棉花 大阪 八 神戸 六八 門司 一〇〇 計 一八六捆
- 銅塊 大阪 三三本 計 三三〇袋
- 落花生粕 神戸 二四〇 門司 五〇 計 二九〇袋

- 牛皮 大阪 三捆
- 牛油 大阪 三三三捆
- 骨粉 大阪 六〇〇 門司 一〇
- 桐材 (桐丸太) 大阪 二本 (桐板) 宇品 八 東京 五 計 一三捆 (下駄材) 大阪 三六 門司 三三 計 六九捆

泰山丸

- 鶏卵 宇品 五五五 門司 六〇 計 六一〇箱
- 落花生實 神戸 一五七〇 宇品 三〇〇 門司 三〇〇 計 一九七〇
- 棉花 大阪 一六八 宇品 七 計 一七五捆
- 銅塊 大阪 七〇四本 計 七〇四捆
- 鐵 大阪 三〇〇〇 神戸 三〇〇〇 計 六〇〇〇袋
- 落花生粕 大阪 一三三袋 計 一三三袋
- 牛皮 大阪 四〇捆 門司 三三 計 一七三捆
- 桐材 (丸太) 大阪 一五五本 桐板 宇品 一四本 (下駄材) 大阪 七二 神戸 元 宇品 五 門司 五 計 九三捆

銀塊並爲替

銀塊

週初市場氣迷の裡にも印度及支那の買付あり供給又不圓滑とて賣手少く氣配頗る駭り即ち三十二片及び三十一片八分の七、火曜支那筋の巨額買付あり一氣に十六分の七方上伸三十一片十六分の七を呼び週末印度筋買人に支那又安値買人として底意強固ながらも反動安期待せられ三十二片二分の一及び三十二片二分の一を以て越週せり

未だその運びに至らず従つて市場依然氣迷混沌として取引僅少、週初支那人對日五十三兩八分の五見當賣氣あり、對英米は三志一片十六分の九及び七十六弗見當に氣配強調なるも商賣殆んど無し、火曜罷業風潮解に及び暗雲尙低迷、大連マヤチャント五十二兩八分の七より五十二兩八分の五見當にて圓買、支那人爲替賣人氣とて氣配頗る強調三志二片八分の一、七十七弗八分の一、五十二兩四分の三本曜愈々開市支那銀行各取引所一齊開始に殆んど三旬に亘る暗黒市場も漸く茲に愁眉を開きたるかの感ありたれとも市面は頗る平穩標金二五六兩支那人買入三志二片十六分の七、七十七弗四分の一、五十二兩八分の五を唱へたるに後場廣東政情不安入報に市場再び硬化三志二片八分の七、七十八弗八分の一、五十一兩二分の一週末軟調三志二片八分の一、五十二兩七十八弗標金二五三兩二〇

爲替

前週末上海總商會開市決議ありたるも

日米週初四十弗八分の七爾后四十弗十六分の九より四十弗十六分の十一見當保合、英米クロス又四十八弗見當保合たり

金銀相場表

倫敦銀塊	三〇 三三六	三三六	三三六
紐約銀塊	三〇 三三六	三三六	三三六
上海銀塊	三〇 三三六	三三六	三三六
倫敦金	三〇 三三六	三三六	三三六
紐約金	三〇 三三六	三三六	三三六
上海金	三〇 三三六	三三六	三三六

爲替相場表

英米爲替	四八 一八	四八 一八	四八 一八
正金日本向	三〇 三三六	三三六	三三六
倫敦向	三〇 三三六	三三六	三三六
米國向	三〇 三三六	三三六	三三六
上海向	三〇 三三六	三三六	三三六
天津向	三〇 三三六	三三六	三三六
滿洲向	三〇 三三六	三三六	三三六

からず相當の荷動き出現の見込にして外糖は一進一退の狀態なり

重要商品市況

綿糸布 排日の余勢未だ去らず殊に奧地は益々惡化と噂され兎角氣迷人氣濃厚乍ら端午節直前奧地の在荷薄にて實需筋小口乍ら現物を買進み殊に濰縣筋の二十手買眉村濟南筋の三十二手買濟南筋の粗布細布買續けにて相場底堅し節季明後爲替の奔落を眺め十六手は買入薄の折柄引落したれ共三十二手並に綿布は大阪の續騰と品薄にて益々手堅く暮れたり

石炭

荷役解決せざるため閑散にして内地向も銀が高くなりしたためコークス等も今迄より引合難し、地賣の方面も追々不需用期に入れるため閑散なるも一方貨車廻依然少きため大して苦痛も感せず、新規引合の成立を見ず且つ時局の影響にて入港船舶減少せざるため燃料炭も減少せり

糖

端午節に當るため荷動一時中絶市況相場強保合變りなし、奧地方面品薄のため甚しき日貨排斥なき限り遠

出廻減少を例とせるか本年も今週に入りてより暖氣頗る加り出廻り亦減少を見たるか日本内地よりの注文も著しく減少せる爲め相場は前週今週を通して大玉銀十四元七十仙中玉銀十二元八十仙小玉銀十一元處を保合へり今週に入りてより當市場に於ける外商の買付稍衰るへ買値も五六十仙方下げたるも市場には何等影響を及ぼさず

鶏卵

毎年夏期に入る毎に本品の出廻減少を例とせるか本年も今週に入りてより暖氣頗る加り出廻り亦減少を見たるか日本内地よりの注文も著しく減少せる爲め相場は前週今週を通して大玉銀十四元七十仙中玉銀十二元八十仙小玉銀十一元處を保合へり今週に入りてより當市場に於ける外商の買付稍衰るへ買値も五六十仙方下げたるも市場には何等影響を及ぼさず

肉

内地方面より入註相當あるも今週に入りてよりは前週より出廻り増加せるため各等共三、四厘方下押して上十二仙五厘中十二仙下十一仙五厘見當となる

取引所市況

週初倫敦純育の銀塊強含みにも拘はらず大連安を眺め前週末より四十錢安の百三十一圓五十錢に始り保合裡に推移二十五日は端午節にて休市、休會明後日米軟化模様に聊か強調を氣構へ百三十三圓六十錢に寄付き之の後倫敦銀塊の強含みを眺め一三五圓六十五錢に上伸この邊保合裡に越週す

綿糸

現物の強氣に前週末より七五五分高の百八十一兩五匁に始りしも端午節據へにて實需不振商内ダレ氣味となり従つて相場不透明安値は一八〇兩丁度を見、休會明後日依然何等の變化なく一七九兩七五に大引けたり

物産

當限は廿二日前場にて納會前週末より八十錢高の廿四元七十錢に始り六十錢に軟化して納會、中限薄商内廿五元六、七十仙見當保合、納會明後日新市發會せず依然廿五元六、七十仙見當保合、休會明後は現物界に於ける廣東幣の買據へを眺めて弱含みを呈し廿五元廿五仙に始り漸落して安値は廿四元八十仙を見せ九十仙に大引けたり

寄贈書類 (自六月廿八日 至七月五日)

時報 報第三號 名古屋靴商工組合

海外商報 號外務省通商局

報每 號天津商業會議所

編輯兼 島津忠男

同藥桐紙	布	(粗製)材油	一等品	14 31 128 155 680	—	—	—	—	—	—	—	113 8 138	14 31 241 163 818
同錫紙糖三	蒸	二品	其ノ他菓酒	6,531 305 1,017 56 128	—	—	134	—	—	—	—	1,986 255 — 5 —	8,517 560 1,151 61 224
生同同石麥	絲	(白) (黃) (精製)型田	斤担	— 746 649	—	—	—	—	—	—	—	—	— 746 649
砂同	糖	(赤) (白)	平方呎	34 787	—	—	—	—	—	—	—	7 25 88	41 25 875
木同	茶	(歌)	平方呎	— 88	—	—	—	34,255 2,228	—	—	—	68,482 48,778	102,737 51,094
同同煙木	製	(堅) (刻)品	立方呎	— 86 14 118	—	—	—	—	—	—	—	4,766 4,640	4,766 4,726 14 118

輸 出 支 那 品

品名	單位	日本	米國	英國	香港	其他外國	大連	上海	其他支那港	合計
生豆黃牛麥	頭担	290	—	—	—	—	72	—	—	362
牛柏豆肉酒	クオースター打	1	—	—	—	—	—	—	—	1
獸鋼豚セ	担	13,826	—	—	—	—	36	—	—	13,862
骨塊毛ト	担	10	—	—	—	—	21,720	1,700	12,392	35,822
炭ス花糸	屯担	5,937	—	—	—	—	14	—	16	5,967
山コ棉綿	担	19,760	—	—	—	—	164	—	—	19,760
東ク	担	1,067	—	—	—	—	—	—	—	1,231
錫	担	—	54	11	—	132	—	423	—	620
黑蛋蛋鷄鹽	個千担	6,675	—	1,005	—	1,230	70	30,667	3,103	42,750
果硝落落	担	1,121	—	—	—	—	60	1,961	223	3,365
頭麥鐵藥豆	担	1,482	—	—	—	—	431	1,079	—	2,992
落乾鹽干	担	—	—	—	—	—	—	—	47	47
杏瓜胡生	担	—	—	—	—	—	—	—	82	82
同同同同	担	10	23	—	—	—	—	—	—	23
屑層生山牛	個千担	23,667	168	165	—	—	—	4,221	—	26,888
羊麥同同牛	担	—	—	—	56	—	98	28	595	777
桐同葉蔬胡	担	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小羊	担	8	—	—	15	—	13	228	380	644
髮子礦材油	担	26,768	750	—	—	—	—	—	951	28,472
油柿豚薯	担	687	15,000	420	—	3,345	—	—	—	19,452
仁子麻操	担	12,825	66,651	4,285	1,783	35,483	15	22,236	114,613	257,891
模梳操操模梳	担	182	40	5	—	51	—	—	—	278
絲繭品袖皮	個担	2,923	—	—	396	—	—	—	—	396
皮ノノノ油	担	—	—	—	17	—	—	—	—	2,923
台火燗菜桃	担	—	30,442	13,390	15,923	—	—	—	16,864	76,619
麥毛	担	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同同同同	担	—	—	—	22	—	—	—	10	32
同同同同	担	—	—	—	—	—	—	14	—	14
同同同同	担	91	—	—	—	—	—	—	—	—
同同同同	担	—	—	—	—	—	—	18	—	109
同同同同	担	—	—	—	—	—	—	3	—	3
同同同同	担	—	—	—	—	—	—	5	—	5
同同同同	担	150	—	—	—	—	—	58	—	208
同同同同	担	12	—	—	—	—	—	—	—	12
同同同同	担	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同同同同	担	763	—	—	62	—	5	99	162	1,350
同同同同	担	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同同同同	担	146	12	—	—	—	—	—	—	158
同同同同	担	247	—	—	221	6	39	1,377	—	2,155
同同同同	担	2,907	—	—	—	365	—	11	—	2,918
同同同同	担	37,760	—	—	—	—	—	—	—	37,760
同同同同	担	2,142	—	—	—	—	604	920	—	3,666
同同同同	担	938	—	—	—	—	447	6,416	7,887	15,750
同同同同	担	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同同同同	担	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同同同同	担	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同同同同	担	514	—	—	—	—	—	1	—	515